

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	松戸市こども発達センター 保育所等訪問支援事業所				
○保護者評価実施期間	令和6年12月2日		～		令和6年12月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	19	
○従業者評価実施期間	令和6年12月2日		～		令和6年12月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4	
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月2日		～		令和6年12月16日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	25	(回答数)	17	
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日				

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者の主訴を基に集団の中で対象児に焦点をしぼり、対象児にあわせた支援を継続的にサポートできる事。	・集団の中で取り入れることができる方法、アドバイスを状況に応じて無理のない範囲で説明をしている事。	・保護者、受け入れ施設との支援の振り返りと方向性の確認を繰り返しながら現状を共有する。
2	・支援を行う中で保護者がお子さんの集団での様子、現状をより知る事ができる事。	・集団での様子を具体的、客観的に伝える事。	・支援員から伝えるだけではなく、保護者と園とのやりとりにもつなげていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・こども発達センターで行われている事業（巡回相談）との違いが利用する側にとって分かりづらい面がある。	・保育所等訪問支援事業の趣旨、支援の流れが十分に伝わっていない。	・訪問開始時点での事業説明（方法の違い）を丁寧に知らせていく。
2			
3			